

平成29年度第2回秋田県医療審議会の要旨

1 日 時 平成29年9月8日（金） 午後4時から午後6時まで

2 場 所 ルポールみずほ 3階 ふようの間

3 出席者 19名中17名出席

4 協議事項

(1) 二次医療圏の設定について

関係団体への意見照会の結果や第2回医療計画部会（8月28日）の意見を説明した。その上で、①現状のとおり8つの二次医療圏とする ②高度な医療機能が必要とされる疾病については隣接する二次医療圏との連携体制の構築に努めていく ③将来目指すべき医療提供体制の姿を引き続き検討していく とする案を説明し、審議の結果同意を得た。

【主な意見】

- ・医療圏を一緒にした方が物事はスムーズにいくはずだが、その点についての対外的説明が足りなかった
- ・将来設計として医療圏を統合する話が出てくるので、その準備をしておくべきだということを明記しておく必要がある
- ・経営母体と同じ病院同士であれば、6年かかってもいいので、病院間でしっかりと話し合って役割分担を進めるべきである
- ・今でも、二次医療圏をどうするかに関係なく連携しているので、二次医療圏を一緒にしてもしなくても同じではないかという感覚がある
- ・秋田市一極集中ということは、どんなことがあっても避けなければならない
- ・利用する立場からすると、動ける人はいいが、動けなくなると、統合されることで病院にかかれないう状況になってしまう

(2) 秋田県医療保健福祉計画の策定スケジュール等について

次期医療保健福祉計画の基本的な考え方、策定スケジュール及び構成等について説明し、同意を得た。

5 報告

- 平成28年度医療提供体制推進事業における事業計画の事後的評価について
平成28年度における救急医療対策事業、周産期医療事業等の実施状況について報告した。